

令和6年 5月20日

情報工学部長

情報工学府長

令和6年度「ものづくり体験、コンテスト出場・開催」等支援事業公募要領

1. 趣旨

学生の皆さんが潜在的に持っているものづくりやコンテスト出場・開催、地域貢献活動に対するやる気を喚起し、チャレンジ精神を育み、学生同士の交流が活発になるための活動を支援するため、令和6年度飯塚市大学支援補助金により、以下の募集を行います。

2. 公募する事業内容

(1) ものづくりプロジェクト・ものづくり体験会の実施

ものづくりプロジェクト、又はものづくり体験会（電子工作体験会など）を企画し、実施するために必要な経費。1件あたり15万円を上限に支援予定。

(2) 学外コンテストへのチャレンジ

学外（国内外）の技術的なコンテスト（ソフトウェアコンテスト、ものづくり関連コンテスト等）にチャレンジ（出場または出場準備）するために必要な経費。

1件あたり15万円を上限に支援予定。

(3) 学内コンテストの開催

学内において、技術的なコンテスト（ソフトウェアコンテスト、ものづくり関連コンテスト等）を企画し開催する団体に必要な経費。コンテストは学内学生を対象としたものでも、学外者（小中高大学生など）を対象に含めたものでも可。

1件あたり15万円を上限に支援予定。

(4) その他グループ活動等

その他、地域貢献活動等、情報工学部長が認めるもの。

1件あたり15万円を上限に支援予定。

3. 対象者

飯塚キャンパス所属学生（学部生・大学院生）個人及びこれを含むグループを対象とします。他キャンパスあるいは飯塚市内の他大学生や本学教員との混成グループも対象とします。ただし、本学学生（学部生・大学院生）が主体となるグループに限ります。また、申請に際して、顧問、指導教員の許可を得た上で行うようにしてください。

4. 事業期間

事業期間は、原則として令和7年1月31日までとします。

※ 3月に事業報告会の開催を予定しています。詳細は採択事業の実施責任者へ別途通知します。

※ 物品の納品は、事業終了日の前月末までに完了するよう事業計画を立ててください。

※ 予算執行は採択された後に可能となります。

5. 応募方法及び応募期限

応募方法：指定様式により事業計画書及び事業費使途明細書を作成し、期限までに電子データにて提出。

応募期限：令和6年6月5日（水）17時（厳守）

※ 応募期限を過ぎたものは受理できませんので、ご注意ください。

6. 提出先

情報工学研究院総務会計課総務係

Mail : jho-soumu@jimu.kyutech.ac.jp

TEL（学外から）：0948-29-7500

（学内から）：2001

※ 電子データ（Word形式）をメール添付にて提出してください。

※ 提出受付後、受領した旨のメールを送信いたします。提出後、3営業日以内にメールが届かない場合は電話連絡をお願いします。（メールトラブルが考えられますので、必ず電話で確認してください。）

7. 計画書等

計画書等様式は、サイボウズデジエに添付しております。

なお、事業内容として100g以上のドローンを学内で飛行させる場合は、採択決定後、別途、指導教員等による手続きが必要となります。

8. 審査

審査は、ヒアリング（Zoomもしくは対面）により実施します。1件あたりの所要時間は15分程度（事業説明5分、質疑応答10分）を予定しています。ヒアリングのタイムスケジュールについては、提出期限後、計画書記載のメールアドレス宛てにご連絡します。

ヒアリングは、実施責任者を含む複数名（2～3名程度）でご参加頂いても差し支えありません。また、パワーポイント等を用いて説明頂いても結構です。